

第二期沖縄市総合交通戦略（案）に関するパブリックコメントの結果について

沖縄市総合交通戦略（平成 28 年 3 月）の策定後、社会情勢の変化や本市の新たな総合計画の都市像等に対応するため、「第二期沖縄市総合交通戦略（案）」を取りまとめており、令和 5 年 10 月 24 日（火）から令和 5 年 11 月 23 日（木）の期間において、市民の皆さまからご意見を募集しました。

ご提出をいただいたご意見等の内容及びこれらに対する考え方は、下記のとおりです。

多数のご意見をいただき、ありがとうございました。

No.	頁	意見等	意見等に対する考え方
1	8	図 沖縄鉄軌道の構想段階における概略計画について 現時点での概略計画図があるのではないですか？	現時点では、掲載図のとおりです。
2	31	図 市内の開発箇所について ③の位置が①の南西方向ではないですか？	ご意見を踏まえ、修正しました。
3	44 62	図 将来構想ネットワークについて イメージ的に表現されているが下図に道路ネットワークが入っているため P45 の図 将来道路ネットワークとの関係がイメージしにくい。 高原交差点との連携やコザ十字路との連携イメージが不適切に感じられる。	将来交通ネットワークは、各地点間のつながりをイメージ化したものであり、原案のとおりとします。
4	45	図 将来道路ネットワークについて 実現化検討道路の仮) 読谷具志川線と国道 329 号が同じレベルの構想道路という位置付けでよいのか。P15 の沖縄都市計画マスタープランでは国道 329 号バイパスの事業化促進と位置付けされている。過去の経緯で休止事業となっているが一時は都市計画決定に向けて調査が実施され計画の熟度が高いと考えられる。P24 の図 主要渋滞箇所の状況から見ても国道 329 号本線の交差点や近隣の交差点で渋滞箇所・区間となっている状況から見ても国道 329 号沖縄バイパスの位置付けをしっかりと整理しないといけなのではないでしょうか？ P48 その他将来道路ネットワークを構成する道路の整備検討でも位置付けの整理の整合性は必要ではないでしょうか？	国道 329 号線バイパスの位置づけも含め、施策 No1「その他将来道路ネットワークを構成する道路の整備検討」の中で、検討することとしています。 なお、いただいたご意見については、次期「沖縄市交通基本計画」の改定の際に参考にしたいと考えております。

No.	頁	意見等	意見等に対する考え方
5	54	<p>移動円滑化促進方針の策定について</p> <p>地区設定が済んでいるのであれば対象区域図を表示してほしい。</p>	<p>地区設定は未検討であることから、施策No.8「移動円滑化方針の策定」において、検討することとしています。</p>
6	18	<p>2. 沖縄市の現状関連について</p> <p>人口・自動車保有台数の参考図整理として、復帰後からの5年単位での県全体・沖縄市・沖縄市＋うるま市（合併前後も含む）の比較が解る資料等を整理してはどうか。例えば都市計画区域の主だった変更時点の対比や交通量の発生・集中量の対比等々県全体に対して沖縄市・沖縄市＋うるま市の現状が解るようにすれば交通問題の意識浮揚に役立つのではないのでしょうか？</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>